



ロハス南阿蘇 たすけあい 活動報告書

2016.8

村民の方と一緒に復興に向けて尽力します。最後まで必ずやり遂げます！



大雨の被害と徐々に感じた追い風

南阿蘇を襲った大雨

2016年6月後半、梅雨真ただ中の熊本県に大量の雨が降りました。私たちが活動する南阿蘇村でも、大量の雨が降り、私たちが恐れていた大雨による災害が多発した。トンネルや地盤の崩落、家屋や工作物、田畑への土砂流入、主要道路の通行止め、水道や電気といったライフラインの断絶。6月20日の大雨によって、本当に陸の孤島と化していました。

もともと地震で地盤が緩んでいたところに、今回の大雨で被害は甚大でした。私たちの構成員も、雨の中見回りに行っていました。予想を上回る被害の発生に驚かされていました。

被災して約2か月と少しではありましたが、片付けも進行していました。何とか自分たちの生活のリズムも確立出来始めていました。そこにきて、今回の大雨です。

被災者にのしかかる不安や心配、絶望感は相当なものだったのではないのでしょうか。

とにかく行動第一

熊本地震の発生直後と同じく困っている人がいるから自分たちが何とかする。大雨の被害者に対してもそうでした。

大雨の中での見回りと被害の連絡から、大雨が止んだ翌日には即座に復旧作業に着手しました。流木の撤去や田畑や民家、工作物の土砂撤去、のり面整備。更なる大雨に備えての土のうの配布に廃材の運搬など、今まで行ってき活動と変わりはないかもしれませんが、その中でまともや痛感したのは、行動することの大切さです。待っているだけでは、状況は何も好転しません。自分たちで力を合わせて何とかする。これが一番大切なことでした。



感じ始めた追い風

地震発生から2か月が経っての大雨でさらなる被害を受けてしまいましたが、それでも毎日歩みを止めませんでした。そして活動を止めずに一歩ずつ前進を続けていた中で、自分たちの活動に賛同し、協力して下さる方も増えました。自分の生活があるにもかかわらず、遠方からボランティアに来てくださる方々。ボランティアには行けないけれど、応援していますというメッセージと共に寄付をしてくださる方。マスコミやメディアによる取材を通じた情報発信。形は違っても色々な形で、支援の輪が拡大してきたように感じています。

ご理解とご支援をくださった多くの方々、本当にありがとうございます。改めてお互いの「たすけあい」の心が大切なことだと実感しております。今の私たちの活動は、南阿蘇村に限定されていますが、今回の活動を通じて得た「たすけあい」の心が全国に広がっていくことを確信しています。

正直熊本地震からの復興はまだまだ先が見えません。ですが、たくさんの方の思いを胸に本日も安全作業で復興に尽力します！



《活動紹介》

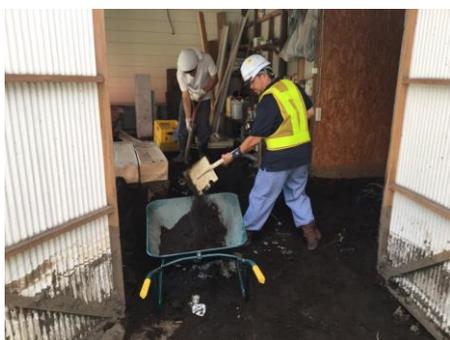
困っている人は何でも教えてください！！

どんなことでも責任をもって対応します！

重機を使用しての土砂掻き出し作業



スコップでの土砂掻き出し作業



農業ボランティア



電柱復旧



屋根の補修



引っ越し手伝い



お祭りへの参加



復興支援手ぬぐい作成



これからの活動

雄大な自然を誇る南阿蘇村ですが、今回の地震と大雨によって大きなダメージを受けました。

被災前の南阿蘇村には、一次産業、二次産業、三次産業と産業の形態がたくさんありました。地震の影響は色濃く残っており、まだまだ再開の目途が立っていない部分が多いです。

一次産業の中でも農家さんのダメージは深刻です。農業を営んでいる方は、その産業の特性上代替地を使用することや代替の業を行うことが困難になっています。

南阿蘇村はその雄大な自然を生かした一次産業が村の基幹産業となっており、それをベースにした二次三次産業がありました。

南阿蘇村で行われていた活発な農業を少しでも取り戻すために、私たちも行動していきたいと思っています。一次産業の回復が南阿蘇村の復興に繋がっていくと信じています。

もちろんこれからも様々なボランティア活動は継続していきます。

一日一日の積み重ねが未来を創ります。

私たちは最後まで走りきります。そして必ず南阿蘇村を以前よりも、素敵な村にするべく活動を継続していきます。まだまだ復興は始まったばかりです。今後ともよろしく願い致します。

ロハス南阿蘇たすけあい (Facebook で日々の活動更新中です)

〒869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽 4559

ホームページアドレス…<http://rohasuminamiasotasukeai.jimdo.com/>

TEL : 0967-67-4570

Email: rohasuminamiaso.tasukeai@gmail.com